

第14回審議会における資料要求事項について

資料2

事務局

1. 市内の合併浄化槽普及状況について

第3回審議会でご紹介しましたが、平成17年度に生活環境課において、各家庭のし尿などの汲み取り状況を調査した資料を基に、下水道課で計数したところ下記の様な状況でした。

種別	軒数	比率 (%)	備考
汲み取り	5,275	39.6%	
単独浄化槽	2,259	17.0%	
合併浄化槽	4,226	31.7%	
集合処理浄化槽	695	5.2%	紀泉台・桜台など
不明	865	6.5%	
合計	13,320	100%	

これは建物別にし尿などの収集状況を調べたデータから集計したものであるため、①店舗や事務所が含まれている、②集合住宅内の戸数が反映されていない、③不明家屋がある（収集実績無し？）などの問題点がありますが、概ねの傾向としては合併浄化槽と集合処理浄化槽を合わせて4割程度の世帯に合併浄化槽や集合処理浄化槽が普及していると考えられます。

これに平成19年5月末時点の総世帯数（19,392世帯）をかけると、概ね7,800世帯が合併浄化槽か集合処理浄化槽を使っていると推定できます。

2. 市内の高齢者世帯分布について

平成18年3月31日時点における、市内の65歳以上の独居世帯数と複数世帯数を大字別に集計した資料を別紙に示します。

字別で最も高齢者世帯の割合が高いのは境谷（42.86%）で、最も割合が低いのは波分（0.58%）です。地区別では岩出地区が最も高く、低いのは山崎地区と上岩出地区でした。

市内の高齢者世帯分布状況(平成18年3月31日時点)

	65歳以上 独居世帯数 A	65歳以上 複数世帯数 B	C(A+B)	住基世帯数 D	C/D %
岩出地区					
岡田	23	18	41	856	4.79%
溝川	10	15	25	268	9.33%
大町	3	8	11	68	16.18%
清水	66	34	100	596	16.78%
高塚	58	47	105	584	17.98%
宮	15	22	37	162	22.84%
西野	20	9	29	344	8.43%
高瀬	12	12	24	134	17.91%
船戸	24	27	51	193	26.42%
山崎	14	21	35	224	15.63%
岩出地区計	245	213	458	3,429	13.36%
山崎地区					
中黒	17	25	42	447	9.40%
中島	12	16	28	737	3.80%
吉田	58	54	112	1,060	10.57%
山	43	37	80	1,258	6.36%
境谷	3	9	12	28	42.86%
相谷	14	13	27	520	5.19%
西安上	5	7	12	258	4.65%
原	1	0	1	11	9.09%
金池	19	15	34	664	5.12%
赤垣内	2	2	4	65	6.15%
湯窪	1	5	6	66	9.09%
曾屋	21	33	54	675	8.00%
波分	0	1	1	172	0.58%
金屋	12	16	28	533	5.25%
畑毛	8	16	24	240	10.00%
紀泉台	16	28	44	670	6.57%

		65歳以上 独居世帯数 A	65歳以上 複数世帯数 B	C(A+B)	住基世帯数 D	C/D %
	山崎地区計	232	277	509	7,404	6.87%
根来地区						
	根来	43	53	96	961	9.99%
	尼ヶ辻	4	4	8	71	11.27%
	桜台	0	4	4	192	2.08%
	森	20	17	37	410	9.02%
	堀口	4	2	6	138	4.35%
	今中	3	5	8	177	4.52%
	川尻	19	20	39	445	8.76%
	安上	4	5	9	347	2.59%
	押川	2	0	2	9	22.22%
	根来地区計	99	110	209	2,750	7.60%
上岩出地区						
	荊本	11	11	22	523	4.21%
	中迫	43	68	111	729	15.23%
	水栖	28	48	76	738	10.30%
	野上野	8	8	16	409	3.91%
	山田	4	2	6	224	2.68%
	北大池	4	20	24	383	6.27%
	南大池	9	10	19	379	5.01%
	東坂本	3	3	6	187	3.21%
	新田広芝	8	18	26	682	3.81%
	西国分	30	32	62	1,057	5.87%
	上岩出地区計	148	220	368	5,311	6.93%
総計		724	820	1,544	18,894	8.17%